

緊急事態宣言

特定警戒都府県

4/10 愛知県緊急事態宣言

4/16 緊急事態宣言全国に拡大



●稲沢市キャンペーンレディの皆さん
左から本田有亜(ゆあ)さん 大塚麻矢香(まやか)さん 稲山未来さん

■県議会 4月臨時議会開催

急遽召集された4月臨時県議会では**愛知県新型コロナウイルス感染症緊急対策**とした補正予算が上程され可決の見通しです。補正予算は総額365億円、3つの柱からなり財源内訳は国庫支出金260億円、財政調整基金取崩し82億円などです。

1. 感染症拡大防止や医療面での対策

感染拡大防止に向けた施策や医療提供体制の更なる強化の取組を実施

●**愛知県・市町村新型コロナウイルス感染症対策協力金** 75.5億円
県の休業要請に応じて緊急事態措置期間中、全面的に協力頂ける事業者に対して協力金50万円(市町村が半額負担)を交付

●県が休業要請先としている対象事業者

- 遊興施設等: キャバレー、ナイトクラブ、漫画喫茶、カラオケボックス等
 - 大学・学習塾等: 大学・専修学校などの教育施設、学習塾等
 - 運動・遊技施設: 体育館、ボーリング場、スポーツクラブ、麻雀、パチンコ等
 - 劇場等: 劇場、映画館または演芸場
 - 集会・展示施設: 集会場、展示場、ホテル又は旅館(集会)等
 - 商業施設: ショッピングモール(床面積1000㎡超、生活必需品等店舗は除外)等
- ※緊急事態宣言で**休業要請しない飲食店・喫茶店**も休業要請に沿った営業時間の短縮(夜8時まで、お酒は7時まで)に応じて頂ける場合は協力金の交付対象

2. 県民生活への対策

県民生活への影響を最小限に抑えるため様々な面から対策を実施

- 生活困窮者自立支援住居確保給付金の支援対象を拡大 0.09億円
- 県立学校におけるオンライン事業の推進 6.4億円
既存整備合せて全県立高校1校当たり40台整備、特別支援全児童生徒に1人1台整備、児童生徒・教員用モバイルルーターの整備等
- 県立学校の休校に伴う保護者への給食費返還 0.05億円

4/20の議案説明での意見交換では朝5時から夜8時まで営業している喫茶店(モーニング等密集)が終日休業にしても交付対象外、1000㎡超の複合商業施設は休業要請で閉鎖され施設内の理容店等(対象外)も休業になっても交付対象外などについての再考や申請窓口となる市町村への説明も十分行い相談できる体制を整えるよう要望しました。

3. 経済対策

企業等の経済活動への影響を最小限に抑えるため事業者の資金繰りを支援

●**新型コロナウイルス感染症対応資金利子補給補助金** 22.2億円

業況が悪化する中小・小規模事業者の借換や長期資金のニーズに対し国の新たなスキームを活用した無利子・無担保・保証料ゼロの融資枠4000億円の融資制度(売上高5%減少の個人事業主など限度額3000万円)を創設

- 農業近代化資金の無利子枠を拡大(30→60億円)0.27億円
- 漁業近代化資金の無利子枠を拡大(8→16億円)0.07億円



3つの密

密を避けて行動を抑制してください!



コロナ県民相談総合窓口 帰国者・接触者相談センター
052-954-7453 (AM9時~PM5時) 一宮保健所0586-72-1699
Eメール sodan-corona@pref.aichi.lg.jp 一般相談 0586-72-0321

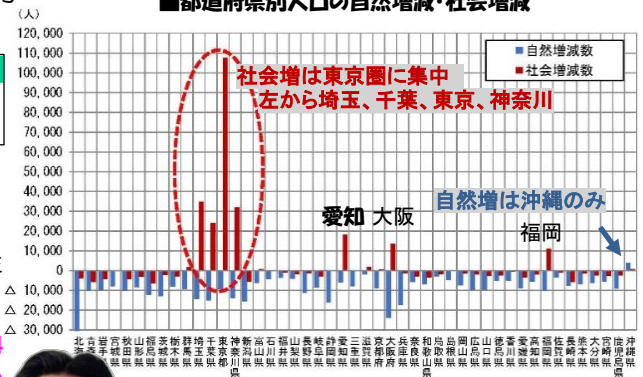
■第2期愛知県人口ビジョン(2020年3月策定)その1

1. 本県人口の現状分析 (1) 国の人口動向

●日本の人口は2008年をピークに減少、2030年以降は5年ごとに300万人以上の人口が減少見込み

→年60万人なら人口最小55万人の鳥取県が毎年消滅(東京1,394万、神奈川920万、大阪882万、愛知755、埼玉733、千葉627)

■都道府県別人口の自然増減・社会増減



STEP 21 県政 REPORT

2020 R02



(2) 本県の人口動向

- ・年少人口(0~14歳)は1980年をピークに減少(155万5千人 構成比25.0%) →2015年は102万3千人、構成比13.8%
- ・生産年齢人口(15~64歳)は1995年をピークに減少(491万9千人 構成比71.7%) →2015年は461万9千人、62.4%
- ・老年人口(65歳以上)は一貫して増加、2015年は176万1千人、構成比23.8% →ピークは2045年以降
→団塊ジュニア世代(1971~74年生まれ)が65歳を迎える2035年から2040年までの間にも大きく増加見込み

(3) 人口の男女比

- ・20~39歳の男性100人に対する女性の割合(男女比率)は89.2と全国で3番目に低い(豊田、東海、知立、刈谷等が7割台、**稲沢は93.8**、一宮97.9、100超は名古屋市東区、瑞穂区、名東区)



(4) 初婚年齢・未婚率

- ・平均初婚年齢は夫**30.9歳**、妻**28.9歳**で1970年と比べ夫4.1歳、妻5.1歳高く晩婚化が進行、未婚率も上昇し2015年の30~34歳の年齢層では男性の約2人に1人、女性の約3人に1人が独身

(5) 自然増減

- ・自然増減は**2017年から減少**(2018年は出生数61,230人、死亡者数68,833人、7,603人の自然減)、合計特殊出生率は1975年に人口置換水準を下回り2003年には1.32まで低下、2018年は1.54(全国平均1.42、最高沖縄1.89、最低東京1.20)
- ・市町村別の合計特殊出生率では大治町が1.84でトップ、美浜町が1.22で最下位、**稲沢市は1.40**と54市町村で下から7番目
- ・2020年以降は**後期高齢者が65~74歳の人口を上回り**高齢化が進行、65歳以上の高齢者1人を支える生産年齢人口は1965年**13.38人**→2015年**2.62人**→2045年**1.66人**まで減少、2025年の要介護者は2018年に比べ5万人以上増加、認知症高齢者は2015年29万人→40万人に増加の推計
- ・2019年の労働力人口は422万7千人に上り、労働力率は64.5%で全国3位

(6) 社会増減

※労働力人口:15歳以上人口のうち就業者と完全失業者の合計 労働力率:15歳以上の人口に占める労働力人口の割合

- ・高度成長期(1955~73年頃)、バブル期(1986~91年頃)、いざなぎ景気(2002~08年頃)などに転入超過

(7) 若年層の東京圏への転出超過

- ・職場環境や仕事内容、活躍の機会などで東京圏が本県を上回るほか、娯楽・文化なども同様の傾向

(8) 外国人の動向

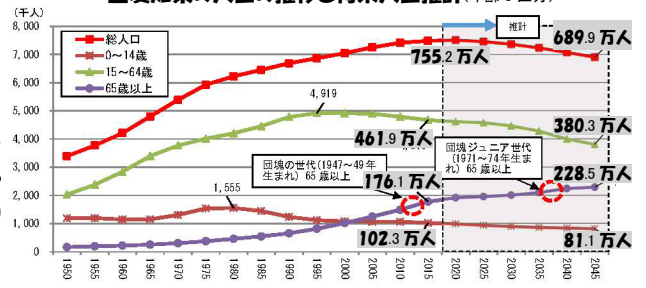
- ・外国人人口は約27万3千人で全国2位、日本語指導が必要な児童生徒数は9千人を超え全国最多

(9) 地域別の人口動向

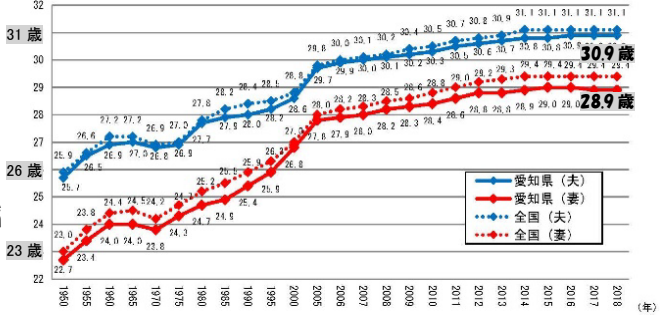
- ・名古屋市のベッドタウンである尾張東部や製造業が集積する西三河地域などでは2045年頃でも2015年の人口を上回る地域も
- ・尾張中西部海部地域は西三河を除き名古屋市をはじめ各地域から転入超過
→他地域は名古屋市への転出と西三河からの転入のパターンが多いが、尾張中西部海部地域は名古屋市からの転入、西三河への転出と逆パターン

(10) 県外在住者の移住に対する意識(略)

■愛知県の人口の推移と将来人口推計(年齢3区分)

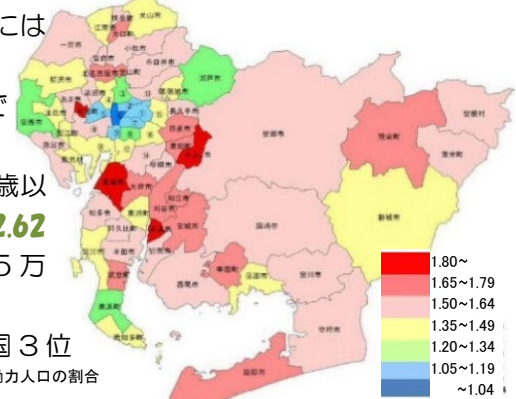


■平均初婚年齢の推移

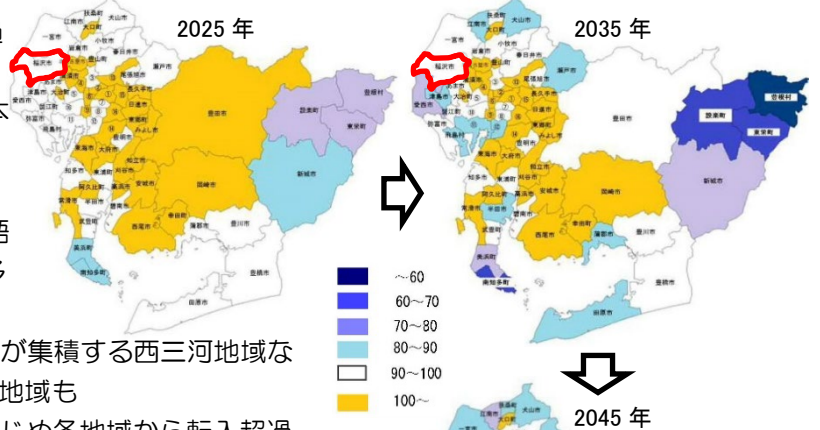


■市町村別合計特殊出生率

(2008~2012年)



■市町村別将来人口推計(2015年を100とした比較)



市老連総会
市子連総会、県植樹祭
など中止です。

STEP21



副議長に就任した

コロナの窓口対応など伺いました。私の思想家ジャック・アタリ氏は「他者のために生きる」「連帯」を説かれました。未来へつづくまちづくりへ一生懸命動きます。

木全市議を正副議長室に訪ね

愛知県議員 鈴木じゅん

◀稲沢市議会の木全副議長を訪ね市議のコロナ感染の対応や市民課の方に窓口対応の様子など伺いました(マスクを外して写真を撮らせて頂きました)。